

【学校教育目標】

○広く豊かな心を持つ ○自ら学ぶ ○心身を鍛える

【目指す教育像】

○一人一人を大切に教育

【目指す生徒像】

○主体性を持ち、自他を大切にする生徒
○正しい知識と判断力を身に付けた生徒
○夢や目標に向かって何度でもチャレンジし続ける生徒

館林市立第三中学校 令和7年度学校だより



全校一心

【発行者】第19代校長 橋本文明

SECOND STAGE

—「笑顔」「前向き」「感謝」「尊重」—

令和7年6月24日(火) vol.4



ああ 我が第三中学校 18

「校章」制定までの道のり Episode 2

1969(昭和44)年8月下旬には、六郷と三野谷教場それぞれで、応募作品を審査し、入選候補を数十点に絞った。9月1日に第2回校章制定委員会が開催。両教場の入選候補作品を持ち寄り、入選作品を数点決定し、そのアイデアを採り入れて原案ができた。

※館林市立第三中学校六郷教場生徒会誌『草笛12』より

市中体連夏季大会の結果



三中 HP へはこちらからどうぞ

5月31日(土)の野球・ソフトテニス団体戦を皮切りに、3年生を中心とする熱い市中体連夏季大会が展開されました。残すは、7月5日(土)に行われる水泳競技のみです。どの競技も、カー杯に自分やチームのベストを出していました。新人戦よりもグンと力がついていて、心がしびれたり感動したりしたプレー・演技・力走を三中生は随所にみせてくれました。ありがとう！

残念ながら県大会以上へ参加できない3年生は、部活動は引退となりますが、部活動で培った粘り強さや友情を、次のステージへ向けて発揮してもらいたいです。大変お疲れ様でした。

県大会以上に出場できる生徒は、出場がかなわなかった三中の生徒や君たちに敗れた他校の生徒のためにも、館林市代表として誇りを持ってやり切ってきてほしいと願っています。

団体戦

- ◆サッカー 優勝(県)
- ◆男子陸上競技総合 準優勝
- ◆女子陸上競技総合 3位
- ◆野球 4位
- ◆男子ソフトテニス団体 3位
- ◆女子ソフトテニス団体 4位
- ◆男子バスケットボール 5位
- ◆女子バスケットボール 優勝(県)
- ◆男子バレーボール 4位
- ◆女子バレーボール 準優勝
- ◆女子体操団体 3位
- ◆男子卓球団体 準優勝
- ◆女子卓球団体 準優勝

個人戦

- 男子ソフトテニス
 - ・4位(県)
- 陸上競技(入賞) (県)は県大会出場
 - ＜男子＞・1年100m走 2位(県)、7位
 - ・2年100m走 7位
 - ・3年100m走 1, 2位(県)、5位
 - ・共通400m走 2位(県)
 - ・共通800m走 2位(県)、3, 4位
 - ・共通1500m総 2位(県)、3, 5位
 - ・共通走幅跳 4, 5位
 - ・4×100mR 1位(県)
 - ＜女子＞・2年100m走 3位
 - ・3年100m走 4, 8位
 - ・共通1500m走 5位
 - ・共通100mH 2位(県)
 - ・共通走高跳 1位(県)、2位
 - ・共通走幅跳 3, 5位
 - ・4×100mR 3位

□体操

- ＜女子＞・平均台 1位(県)
- ・個人総合(県)
- ＜男子＞・個人総合(県)
- 男子卓球
 - シングルス
 - ・5位(県)

県総体は7月5日(土)から7月24日(木)まで県内各地で行われます。

また、吹奏楽部は7月21日(月・祝)に東部地区吹奏楽コンクールがあります。



校内少年の主張

5月30日(金)

「生徒が日常生活を通じて感じていることや考えていることを、発表したり聞いたりしあうことを通して、自らの家庭生活や学校生活を振り返らせ、正しい社会観や自立心を育てると共に、よりよい生き方を考えさせていくための契機とする」ことを目的として、毎年開催しています。

国語の時間に全校生徒が自己の主張を文章化し、学年で発表会を行い学年代表を2名選出、その後計6名で本会を行います。



- 1年生 『なぜ人間は便利に頼るのか』 1組男子
『保護動物とは』 4組女子
- 2年生 『大人になれば』 2組女子
『小さなゴミ拾い大きな思いやり』 3組男子
- 3年生 『だれもが生きやすい社会』 1組女子<代表>
『みんなの音 私の音』 1組女子<代表>

※敬称略

審査員の校長・教頭・学年主任・国語科担当教員で審査した結果、学校代表として3年生の二人が選ばれました。二人は6月28日(土)13時30分<日清製粉ウェルナ三の丸芸術ホール>にて、館林市少年の主張大会に出場します。

1年生・大泉高校の出前授業

6月18日(水)

大泉高校グリーンサイエンス科の生徒21名による出前授業を行いました。

本校1年生は、地域学習として里沼・茂林寺沼周辺について学習をしています。そこで、大泉高校が取り組む茂林寺沼の保全活動について学び、環境への関心や理解を深めました。

高校生のプレゼン力やコミュニケーション力が高く、本校1年生は皆熱心に聞き入っていました。また、バイオ植物実験もさせていただきました。



3年生・子房摘みボランティア

6月6日(金)

地域学習の一環として、「子房摘みボランティア活動を通して、より美しいつつじを咲かせるための過程を学び、活動することで郷土愛を感じ、つつじが岡公園の歴史や成り立ちを学習する」ことを目的として行ってきました。

給食後、一生懸命にペダルを踏み14時前に到着。担当者からの説明を聞き、約90分間行いました。最初は「どれが子房？」と困惑していた生徒たち。ですが、スタッフからコツを教えていただき、だんだんと慣れていくと、まるで何年も経験しているかのように手際よく摘んでいました。



2年生・キャリア教育

5月22日(木)、29日(木)

キャリア教育の一環として、5月22日(木)には、(株)とりせんのスタッフをお招きして「接遇」について学習しました。内容は、笑顔・座り方・立ち方・お辞儀・あいさつ・接客用語などについて、すぐに実践できることを分かりやすく教えていただきました。

29日(木)は、「就職に至るまでの望ましい職業観・労働観について理解する」ことを目的として、8組(9名)の保護者をゲストに迎えました。8つのブースに15名程度の生徒がローテーションしていき、生徒からの質問に答えたり、実演やPCでプレゼンテーションをしてくれたりしました。生徒は「今の職に就いたきっかけ」「働きがい」などの質問をしていました。



(株)とりせんのスタッフさんや保護者の皆様におかれましては、丁寧に指導していただき誠にありがとうございました。職場体験学習を控えた生徒にとって、とても有意義な時間でした。